

令和 7 年度 事業報告書

7 グループ（富岡八幡公園プール）

指定管理者 株式会社オーエンス

事業報告書様式

- 1 様式 1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式 2
(管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告、維持管理（事業計画書様式 4）の報告)
- 3 様式 3
(有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和 7 年度公園利用状況)
- 4 様式 4
(令和 7 年度修繕実績)
- 5 様式 5
(令和 7 年度増減備品一覧)
- 6 様式 6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式 7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式 8
(研修実施報告)
- 9 様式 9
(無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む）)
- 10 様式 10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式 11
(収支報告書（指定管理事業のみ）)
- 12 様式 12
(運営目標・実績報告)

事業報告書様式 1)

1 施設概要 (※維持管理水準書 1 ページや個別仕様書などを参考に記入してください)

公園名	富岡八幡公園プール
所在地	金沢区富岡東 4-12-1
公園面積、公園種別	572.60 m ²
主な施設	屋外プール
特徴	25m プール・徒渉池プール
公園開園日	昭和 56 年

2 指定管理者概要

指定管理者名	株式会社オーエンス
代表者名	株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
所在地	東京都中央区銀座 4-12-15
指定管理期間	令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成 22 年 4 月 1 日

(事業報告書様式 2)

1 管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告

- ・当グループは世代循環型施設を目指した運営を実施しました。子どもたちにとっては「何度も訪れる水の遊び場」として、また保護者にとっては「安心して子どもたちを送り出すことができる公共プール」となるよう、魅力ある事業を展開してまいりました。
- ・人的サービスの充実と厳格な安全管理、快適性の向上が本施設の管理運営には必要と考え、フェイス to フェイスの対応など、きめ細やかなサービスを提供いたしました。
- ・利用者・市民の意見を管理運営に反映し、利用者・市民との良好な関係を構築して地域に根付いた施設づくりに努めました。
- ・公園プールの運営基本方針の「安全・安心・快適な施設づくり」「公共性を保ちながら民間のノウハウを活用」「満足度の高いサービスの提供」、以上の 3 点を意識し、運営しました。
- ・「安全・安心・快適」に施設を利用させていただくために、利用者数に応じた厳格な水面監視体制を整え、より安全にご利用いただける環境を提供します。また、厚生労働省「遊泳用プールの衛生基準」で定められている水質管理基準よりも厳格な自主管理基準を設け、透明度の高い水質保全に努めました。
- ・「公共性を保ちながら民間のノウハウを活用」していくため、ユニバーサルサービス 7 原則を職員に徹底させ、施設運営を実施してまいりました。指定管理者講習や人権啓発研修などを行い、接遇マナーの向上に努めました。また、これまでのノウハウを活かしたマニュアル策定や日常的な教育訓練を行うなどし、利用者が安全・安心・快適に施設をご利用いただけるよう、危機管理体制の構築に努めました。
- ・「満足度の高いサービスの提供」をするため、アンケート BOX の設置や利用者満足度調査を行い、利用者本位の施設づくりを行います。また、英語や中国語での案内表記を行ったり翻訳デバイスを導入したりと、多言語社会に対応できる環境の整備の取組みを実施いたしました。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告

- ・本施設に気軽に来場していただけるよう、浮輪やビーチボール等遊具の無料レンタルや、利用者が持参された遊具用の空気入れ、子ども用プールに入ることができない幼児向けビニールプールの設置など、利用者にとって利便性が向上するサービスの提供に努めました。
- ・利用促進につなげるため、ポイントカードや回数券を発行し、複数回施設を利用していただくことで、利用者に還元できる方策に取り組みました。また、1 日フリーパスを発行し、利用者満足度の向上に努めました。
- ・利用者ニーズを的確に把握するべく、場内への意見箱設置及び第三者機関へのモニタリング調査を実施いたしました。
- ・開場までに情報を集約・整理し、下記の媒体で告知を行うことで、集客率向上のための情報発信を行いました。
- ・当グループが管理運営を務める公園プールHP上での情報発信を積極的行いました。
- ・施設付近の近隣住民や、近隣の保育園・幼稚園・小学校を利用している親子等をメインターゲット

に捉えた施設パンフレットを配布し更なる認知度向上を図りました。

- ・「広報よこはま」などでイベントや運営期間を取り上げていただけるよう、利用者のニーズに合わせた事業情報を提供しました。
- ・地域のラジオ番組によるインタビューを積極的に受け入れることで、紙や WEB 媒体のみではなく、新たな媒体を介して新規利用者の拡大に努めました。

市民協働

- ・開場準備期間中に、函体の塗装剥がれを塗りなおすペイントイベントを実施します。住民の方と協働で塗装することでより施設に愛着をもっていただくとともに、親子同士や友人同士のコミュニケーション創出の場としても活用します。イベント実施時には、細かなルールやテーマを設けて、公序良俗に反しないよう実施しました。

市民主体の活動の支援、地域人材育成

- ・近隣地域のイベントが開催された際に、トイレや更衣室を開放するなど、地域住民の活動支援を行いました。
 - ・地産地消型の運営を目指し、地域住民の積極的雇用を行います。地域の事情に精通している市民を積極的に雇用することで利用者との長期に亘る信頼関係を構築します。現在、職員として従事している人材の中には、「ミニミニライフガード誕生！」に参加したことがきっかけとなっている職員もいます。仕事に興味を持ってもらえる事業を継続し、地域人材の育成となる取り組みをしています。継続事業として実施した「ペットボトルキャップ回収」では、管理をしている 11 公園プール合計 10.0kg 5,000 個回収し、利用者への SDGs 普及に努めました。
- 手帳を掲示いただいた障がい者の方には、入場料金を半額免除してご案内しました。

3 維持管理（事業計画書様式 4）の報告

- ・利用者への安全確保を第一に捉え、施設・設備の自主点検を行うなど、施設の特性に応じた最適な維持管理業務体制を構築しました。
- ・閉場期間中、月に 2 回施設巡回点検を実施し、内容については毎月月例点検表を作成し市に報告しました。巡回担当者から異常を発見したと連絡があった際にはその場から写真を送信のうえ責任者が確認し、早急に修繕が必要と判断した箇所は、速やかに横浜市に報告し施設・設備の維持管理、修繕業務を進めました。
- ・開場前及び開場期間中に植栽管理業務を実施。剪定業者による剪定と同時に従業員による除草作業を行いました。

富岡八幡公園プール 令和 7 年度 事業報告書

(事業報告書様式 3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

公 園 名	月	稼 働 日 数／稼 働 率
富岡八幡公園プール	7 月	20 日／100%
	8 月	31 日／100%
	9 月	6 日／86%
	計	57 日／98%

2 令和 7 年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)

月別	公園の利用人数	備考
7 月	3,533 人	
8 月	3,663 人	
9 月	373 人	
年間合計	7,569 人	

(事業報告書様式 4)

令和 7 年度修繕実績(※指定管理者が実施したもののみ記入)

特になし

(事業報告書様式 5)

令和年 7 度増減備品一覧(※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

特になし

(事業報告書様式 6)

苦情要望対応報告

特になし

事件・事故・災害対応報告

特になし

(事業報告書様式 7)

利用者アンケート結果

- 全体的に満足度は高く、継続利用意向は 100%に近い結果でした。
 - ・ 総合満足度は、「満足」が 78.0%、「普通」が 21.1%、「不満」は 0.0%との結果でした。
 - ・ 継続利用意向は、「利用したい」が 99.0%と高い結果でした。

- 利用目的は「交流」、プールの認知経路は「紹介」
 - ・ 利用目的は、「仲間・友人との交流」(28.8%)が最も高く、次いで、「家族との交流」(18.8%)が高い結果でした。
 - ・ 利用頻度は、「週 1～2 回」(43.1%)が最も高く、次いで、「ほぼ毎日」(23.9%)が高い結果でした。
 - ・ 認知経路は、「友人・知人の紹介」(62.4%)が最も高く、次いで、「通りがかり」(20.2%)が高い結果でした。

- 施設満足度はすべての項目で 9 割超と高い結果でした。

- イベント・催しについて様々な意見要望があげられている
 - ・ 継続利用意向の理由、意見要望のコメントとしては、「家族で楽しく遊べるから」、「子供が楽しく遊べるから」という声が多くあげられております。
 - ・ 今後、開催してほしい、充実してほしいイベントや催しについては、「流れるプール」「宝探し」に対する要望が多くあげられております。

(事業報告書様式 8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2025 年 6 月 28 日 6 月 29 日 7 月 5 日	指定管理者講習	20 名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を対象に指定管理者としての心構えや、施設の設置目的達成のための講習を行いました。各施設責任者が責任をもって業務に取り組み、夏季限定の公園プールを安全かつスムーズに運営することができました。
2	2025 年 6 月 28 日 6 月 29 日 7 月 5 日	人権啓発研修	20 名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を主対象に、人権に関する基本研修や公平・平等な施設運営について研修を行いました。
3	採用後随時	CS（顧客満足度）研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に、CS 向上に向けての取組み検討や苦情処理方法の確認を行いました。前年度にあがったクレームについて対処法を協議し再発防止につなげました。
4	採用後随時	コンプライアンス (法令遵守) 研修	全スタッフ	法令及び規則等の確認や、コンプライアンス教育についての研修を行いました。個人情報の取扱、ハラスメントについて理解し働きやすい環境を整えました。
	2025 年 6 月 28 日 6 月 29 日 7 月 5 日 採用後随時	防犯・防災・緊急時 対応研修	全スタッフ	危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急措置法、心肺蘇生法、AED の取扱について消防署の方を講師に研修を行いました。
	2025 年 6 月 28 日 6 月 29 日 7 月 5 日 採用後随時	接遇マナー研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に接遇研修及び実務研修を行いました。 職員の行動がプール全体のイメージになることを理解させ、大きなトラブルなく運営することができました。

	2025 年 6 月 28 日 6 月 29 日 7 月 5 日 採用後随時	個人情報保護及び情 報公開	全スタッフ	全プールを対象に個人情報保護法等の理 解とプライバシーマークに基づいた研修 を行いました。
--	--	------------------	-------	---

(事業報告書様式 9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
スタンプカードサービス	小学生以下を対象に 1 回のご利用につき 1 つスタンプを押印し 10 回分のスタンプを貯めたら無料券をプレゼントしました。大好評で継続利用の意向を高めることができました。	多数配布	営業期間中
共通回数券の発行	利用回数の多いご利用者への満足度向上のため、5 時間利用分の料金で 6 時間 (1 時間券×6 枚) 利用できる回数券を用意しました。利用促進につながり複数回利用していただくことができました。	多数	営業期間中
一日フリーパスの発行	時間を気にせずに一日中楽しんでいただくため、1 日フリーパスを用意しました。 (25M プール : 300 円 子供用プール 150 円)	多数	営業期間中
空気入れの貸出	エアーコンプレッサーを各プールに 1 台ずつ用意しました。空気を入れる時間を短縮し、利用者に少しでも長くプールを楽しんでいただくことができました。	多数	営業期間中
遊具の貸出	希望される利用者に浮き輪の貸出を行いました。	多数	営業期間中
日焼けマット貸出	希望される利用者に日焼けマットの貸出を行い、大人の方にも満足して頂きました。(用意している数量・無料)	多数	営業期間中
アヒルと遊ぼう	子ども用プールに設置するビニールプールにアヒルの人形を沢山浮かべるイベントを開催し、多くの利用者に楽しんでいただきました。	多数	7 月～9 月 毎週土日
ミニミニライフガード誕生!	希望される利用者にライフガード T シャツ・メガホン・監視キャップを身につけていただき、ライフガード体験をしていただきました。	5 名	8 月 16 日
夏の思い出発表会	利用者から募集して決定した当グループの横浜市公園プールイメージキャラクター「ハピプルちゃん」に色をつけていただき、施設内に掲示しました。	多数	営業期間中
無料開放デー	利用者の方々への感謝のため、プールを無料で開放しました。	44 名	8 月 29 日

特別感謝デー	利用者の方々への感謝のため、1 時間分の料金で 2 時間使用していただきました。	179 名	8 月 14 日
宝探し (子供プール)	子どもの喜びそうなきれいな石やカラーボール等をプール内に沈めて、拾うイベントを開催しました。遊びの中で水に親しんでいただきました。	20 名	8 月 8 日
宝探し (25m プール)	天候不良の為、未実施	—	—
流れるプールを作ろう	実施条件の参加者 50 名未満だった為、未実施	—	—
パークプール グラム	来場者が写真を撮りたくなるようなスポットを作成し、SNS を用いた宣伝戦略を行います。撮影用の小物を用意するなどして利用者に楽しんでもいただきながら、プールの魅力を拡散してもらいました。	多数	営業期間中
エコキャップ 活動	環境活動の一環として回収ボックスを配置して、ペットボトルキャップリサイクルに取り組みました。	多数	営業期間中
水中運動会	水中からビニールボールを目標に向かって投げ入れる玉入れ形式のゲームや水中マラソン、ビート板を使ったボール運びゲーム等を行い、運動会に参加しているような気分を味わっていただきました。	8 月 8 日	20 名
プランター設置	敷地内において避暑箇所がなく、植栽困難な為、未実施	—	—
函体塗装	天候不良の為、未実施	—	—
タイム計測	25M 完泳できる方を対象に、25M のタイムを計測しました。	多数	営業期間中
ヤゴ救出大作戦！！	天候不良の為、未実施	—	—

富岡八幡公園プール 令和 7 年度 事業報告書

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

有料事業の実施なし

（事業報告書様式 10）

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (税込)	年回数	実施月
ろ過機点検	ろ過機整備	ユニ機工(株)	84,150 円	2 回	6 月 9 月
廃棄物処理	廃棄物回収及び 処理	(株)武松商事	45,384 円	随時	
プール槽内清掃	函体清掃	(株)スリーウッド	14,500 円	1 回	6 月
水質検査	プール水質検査	(株)シェル商事	43,000 円	2 回	7 月 8 月
利用者満足度 調査	利用者アンケートの実施、 モニタリング結果の作成	ベックス(株)	45,000 円	1 回	8 月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位 : 円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
指定管理料	9,794,480	0	9,794,480	9,794,480	0	
利用料金収入	1,300,000	0	1,300,000	1,060,500	239,500	
自主事業収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
雑入	0	272,000	272,000	272,000	0	横浜市による運営支援
収入合計	11,194,480	272,000	11,466,480	11,126,980	339,500	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
人件費	7,716,800		7,716,800	6,703,616	1,013,184	
給与・賃金	7,300,000		7,300,000	6,350,956	949,044	
社会保険料	16,800		16,800	315,820	-299,020	
通勤手当	400,000		400,000	36,840	363,160	
福利厚生費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職者給付引当金繰入額			0		0	
事務費	810,000		810,000	2,000,517	-1,190,517	
旅費			0		0	
消耗品費	250,000		250,000	1,460,682	-1,210,682	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0	0	0	
通信運搬費			0		0	
(横浜市への支払い分)			0		0	
(その他)			0		0	
備品購入費	100,000		100,000	112,288	-12,288	
保険料	60,000		60,000	42,580	17,420	
振込手数料			0		0	
リース料	400,000		400,000	384,967	15,033	
手数料			0		0	
その他事務費			0		0	
自主事業費			0		0	

富岡八幡公園プール 令和 7 年度 事業報告書

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C = A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
管理費総合計	1,200,000		1,200,000	636,444	563,556	
光熱水費合計			0		0	
光熱水費（電気）			0		0	
光熱水費（ガス）			0		0	
光熱水費（水道）			0		0	
光熱水費（下水道）			0		0	
清掃費	200,000		200,000	205,700	-5,700	
修繕費	600,000		600,000	53,900	546,100	
機械警備費			0		0	
公園及び施設保全費	400,000		400,000	376,844	23,156	
施設(建物)・設備保守			0		0	
園地管理費			0		0	
その他保全費			0	0	0	
その他保全費・ 園地管理費	400,000		400,000	376,844	23,156	水質検査 100,000 廃棄物処理 150,000 ろ過機点検 150,000
共益費（合築等の場合）						
公租公課	767,680		767,680	726,540	41,140	
公租公課（事務所税）			0		0	
公租公課（消費税）	767,680		767,680	726,540	41,140	
公租公課（印紙税）			0		0	
その他公租公課			0		0	
事務経費	300,000		300,000	300,000	0	
雑費	400,000		400,000	188,001	211,999	
支出合計	11,194,480		11,194,480	10,555,118	639,362	
差引	0	272,000	272,000	571,862	-299,862	
設置管理許可収入合計	50,000		50,000	148,267	-98,267	
設置管理許可支出合計	50,000		50,000	28,152	21,848	
差引	0		0	120,115	-120,115	

事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (事業計画書様式 2：運営業務の実施計画・取組)	各目標設定について適切な運営計画を設けることで、利用者の反復利用につながるよう努めます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング（利用者満足度調査）における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価を 85%以上取得	毎月責任者会議にて昨年度の反省点から、今年度の運営方法について協議を進めました。 熱中症対策を強化するため、日よけの確保、利用者への注意喚起方法等検討しました。 開場期間前に、責任者副責任者会議を実施し運営方法、利用規則、帳票類の取り扱い方について再確認しました。 開場期間中、利用者の意見に臨機応変に対応し、地域住民に根付いた施設づくりに努めました。 富岡八幡公園プールにて、イベント実施日を事前に周知して集客率向上を図りました。 外部モニタリング調査では再来希望がほぼ 100%と目標数値を上回りました。	◎	準備期間中協議した内容をもとに、開場期間中、安心して、気持ちよく、楽しく利用していただけるよう、運営してまいります。 今年度の運営について振り返りを行い、来年度に向けての改善点をあげ、より利用者に楽しんでもいただける運営を目指します。

業務運営 2 (事業計画書 様式 2 : 管理 運営体制、人 員の配置と研 修計画)	適正な監視体制を構築し、研修の徹底により利用者の事故を未然に防ぎ、各公園プール事故件数 0 件を目指します。 公共施設に従事するスタッフとしてふさわしい対応を取れるように人材育成を行います。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「職員の対応」の項目について「満足」の評価を 80%以上取得	5 月の責任者会議にて、個人情報の取扱いの研修を実施しました。 その後確認テストを行い個人情報に対する知識を定着させました。 6/21(土)菊名池公園プールにて責任者、副責任者、監視スタッフに向けた上級救命講習を実施しました。 富岡八幡公園プール 10 名取得(責・副責任者 2 名取得 監視員 8 名取得) 6/28(土)・6/29(日)・7/5(土) 菊名池公園プールにて全体研修を実施いたしました。 港北区篠原出張所消防員の派遣を依頼し、緊急事態に備えた研修を実施いたしました。 開場期間中、グループ責任者が随時巡回し、必要に応じて責任者、スタッフへ研修を実施しました。 開場前に研修を充実させたことで、スタッフ全員が危険に対する認識を高め、リスクを理解し適切な行動をとることができたため、無事故で運営を終えることができました。 外部モニタリング評価では職員の対応満足度は身だしなみ等の項目で 99.1%、接遇態度の項目で 99.1%、説明の仕方 99.1%と全ての項目で目標値を上回りました。	◎ 7 月 7 日(日)に菊名池公園プールにて全体研修、また各プールにて随時研修を行い、適正な監視体制を維持し、利用者の安全を確保します。 菊名池公園プールでの全体研修、巡回スタッフによる随時研修を来年度以降も実施し、安心・安全・快適な施設提供に努めます。
---	--	---	---

業務運営 3 (事業計画書 様式 3 : 利用 者サービスの 向上・利用促 進策)	自主事業を盛り込む ことにより、利用者 が更にプールで楽し める環境を創出しま す。また、コロナ感 染状況を考慮した運 営方針の実施に努め ます。 施設の運営状況につ いて客観的な評価を いただくために行う 第三者評価機関によ る外部モニタリング (利用者満足度調 査)における「イベ ント・催しについ て」の項目について 「満足」の評価を 80%以上取得	本年度は横浜市より更衣室から プールまでの動線に暑さ対策とし て敷設用のマットを購入していただ きました。また、営業中はマッ トに水撒きを実施し暑さ対策に努 めました。 開場期間中、イベント実施日を事 前に周知し集客率向上を図りまし た。昨年度からの継続事業に新規 事業を加えて、より楽しんでいた だけのプールづくりに努めました。 外部モニタリング調査ではイベン トの満足度については、ほぼ 100%と目標値を上回りました。	△	新たな自主事業を 展開し、さらに楽 しんでいただける 環境を創出し、飽 きさせないプール づくりに努めます
業務運営 4 (事業計画書 様式 3 : 広 報・プロモー ションの取 組)	誰でも不自由なく ホームページを閲覧 していただけるよう、WEB コンテンツ のアクセスシビリ ティはレベル AA を達 成基準としスマート フォンからの閲覧に も対応できるようリ ニューアルします。	開場期間中、イベント実施日を事 前に周知し集客率向上を図りまし た。昨年度からの継続事業に新 規事業を加えて、より楽しんでいた だけのプールづくりに努めました。 外部モニタリング調査ではイベン トの満足度については、ほぼ 100 %と目標値を上回りました。	◎	利用者にわかりや すく、正確なご案内を迅速に発信し てまいります。
業務運営 5 (事業計画書 様式 3 : 市民 協働、市民主 体の活動の支 援、地域人材 育成)	地域の消防署と連携 をして、消防職員及 び消防団の訓練場所 としてプールを提供 いたします。 地産地消型の運営を 目指し、自主事業の 「ミニミニライフ ガード誕生！」を8月	8/14 ミニミニライフガードイベントを 開催しました。 (9名参加) この度の開催で、地域の子供たち とより深い交流をはかることがで きました。	◎	自主事業として、 「ミニミニライフ ガード誕生！」を 開催し、地産地消 型の運営を目指し ます。

	に 1 回開催いたします。			
業務運営 6 (事業計画書様式 3 : 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	閉場中の場合に限 り、市との協議も踏 まえ、利用者からの 要望事項に応じて隣 接する公園を用いた お祭りや、イベント の際にトイレや更衣 場所として施設を開 放いたします。 ペットボトルキャッ プ回収事業を展開し て、循環型社会に向 けた取組をするると ともに、利用者の方 へ SDGs の普及に努め ます。	閉場期間中の開放はありませんで した。 開場期間中のペットボトルキャッ プ回収事業実施に向けて準備を進 めました。	◎	開場期間中、環境 を配慮した SDGs の取り組みとし て、「ペットボトル キャップ回収」を 行い、SDGs に積 極的に取り組むと ともに、POP 掲載 するなどして利用 者への SDGs 普及 に努めます。
業務運営 7 (事業計画書様式 3 : 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	開場期間中、「緑をつ くる」取組として、 施設入口にプラン ターを設置いたしま す。また、ペットボ トル回収事業を展開 して、循環型社会に 向けた取組をするると ともに、利用者の方 へ SDGs の普及に努 めます。	開場期間中にペットボトル回収を いたしました。 11 プール合計 10.0kg 5,000 個と昨 年度より少ない回収となりました が継続して取り組むことができました。	○	引き続き自主事業 として、環境に配 慮した活動を展開 し、SDGs 普及に 努めてまいります。
業務運営 8 (事業計画書様式 4 : 公園の魅力高める施設保全・管理)	プール開場までに、 利用者にとって利便 性が悪い・危険であ ると感じるような箇 所を出来得る限り取 除きます。 利用者及びプール監 視員に対するヒヤリ ハット図を作成し、	プール内突起箇所等危険な箇所を 開場前に確認し水中ボンド、やす り、ペンキ等で取り除きました。 開場期間前に、プール内危険な箇 所を見直し、ヒヤリハット図を作 成しました。	○	開場期間中であっ ても、利便性が悪 い、危険性がある と感じるような箇 所について調査 し、随時修繕を行 います。

	施設及びコントロールルーム・スタッフ控室に貼り付けます。			
業務運営 9 (事業計画書様式 4 : 施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	巡回点検を月に 2 回実施し、不具合箇所の早期発見に努めます。また、開場期間中、責任者による始業終業チェックを毎日実施します。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「施設の清潔さ」の項目について「満足」の評価を 75%以上取得	6/25 函体清掃 函体清掃終了後、晴天時随時タッチアップ作業を行いました。 高圧洗浄機を用いてトイレ内、プールサイド入口付近を入念に清掃し開場に備えました。 外部モニタリング調査の施設の清潔さについては プールの水質 96.3% 施設建物の清潔さ 94.5% 更衣室、ロッカーシャワー等の清潔さ 97.2% トイレの清潔さ 92.5 % すべての項目で目標以上の評価をいただきました。	◎	利用者が快適に利用できるよう、毎日開場前の清掃を徹底してまいります。
業務運営 10 (事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)	営業前に、市街地における貴重な緑地空間である公園施設の景観を損なわせることがないように剪定を行います。 また、安全確保のために営業期間中も随時剪定作業を行います。	開場前に、委託業者剪定作業を行いました。 開場期間中にも低木や雑草の剪定作業を行い、利用者に快適にご利用していただきました。	◎	緑地空間を損なわせることなく、利用者が安全に利用できるように剪定業務を行います。
業務運営 11 (事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)	開場期間中、利用者の安全確保を第一に捉え事故が起きないようにプールサイド、プール槽の点検と清掃を毎日実施し	毎月巡回点検 2 回実施しました。 【月例点検表】に記載 開場期間中は、定期的に水底確認業務、毎時のトイレ確認・更衣室確認を行い利用者が快適に利用で	◎	スタッフジョブローテーションに組み込んだ清掃・点検作業について、毎日実施し、各プールで実施で

	ます。また、更衣室・トイレの清掃においては、スタッフのジョブローテーションに組み込み毎日実施します。 閉場期間中、巡回点検を月 2 回実施し、不具合箇所の早期発見に努めるとともに、月例点検表を作成し市に報告します。	きるように徹底しました。 閉場期間の点検作業時の注意点を再確認しました。		きているか随時確認いたします。
収支 (事業計画書様式 7 : 収入確保、経費節減策)	修繕費予算の完全消化を見据えて、見積合せを行うことにより経費削減を図りながら効果的な修繕を行います。 備品・消耗品等の支出について予算額を超過しないよう、各公園プールの備品・消耗品等を一括発注することにより、経費を削減いたします。	女子トイレフラッシュバルブ漏水修理 7 月実施 (有)菊池建設¥49,000 一括発注したことにより予算内に修繕費をおさえることができました。	◎	引き続き予算額を超過しないよう、見積合わせ、一括発注をしてまいります。